初めての慰問に火がついた！？

期末試験を終えて、やれやれと一息つく暇もなく、連日 35 度を超える猛暑日のなか、同好会発足（2002 年）以来、初の施設慰問。本番に向けて、多忙なスケジュールに急遽合宿をねじ込み、日々の鍛錬の成果に、ひときわ磨きをかけてきました。顧問の水野先生曰はく、「部活動の枠組みでトーチをやっている学校は他に聞いたことがない」と。今回は施設の中ともあり、さすがに火を扱うことはできませんでしたが、電飾などを駆使した素敵な演目を経験することができました。素敵でしたよ！次にお披露目するときには、もーちーと笑いんぐ！コスプレ大歓迎！今回、観衆に火をつけたので、次回は激しく燃え盛るような演目を期待しているぞ。ありがとね、みんな！！